

平成28年度坂町教育委員会 自己評価表

	中期経営目標 (第4次長期総合計画)	短期経営目標 (平成28年度 教育行政方針)	評価項目	評価指標	実績値		目標値		評価 (自己評価の結果)	改善策	
					平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度			
学校教育	道徳心の高揚	「礼節」を基本とした教育を推進する。	○小中連携研修の礼節部会で児童・生徒の自己評価結果を活用し、町全体としての道徳教育を充実させるとともに、「学びの礎7」(時間を守る・整理整頓・掃除・挨拶・返事・発言・姿勢)の取組を推進する。なお、道徳心の高揚については、家族愛・郷土愛を育み、人と人との絆を重要視して取り組む。	道徳の時間の児童生徒意識調査	(小) 88.7% (中) 90.0%	92%	(小) 90.0% (中) 90.0%				
		家族愛・郷土愛の醸成	○家族を持つこと、そして、支えあいながら生きていくことのすばらしさを啓発し、家族愛の醸成に取り組む。 ○地域行事等に参加・体験・学習する機会を提供し、歴史や文化に触れることにより、郷土愛の醸成を図る。	全国学力・学習状況調査における質問事項で肯定的な回答の割合	—	—	全国学力・学習状況調査質問項目「家の人と学校での出来事について話をしますか」 (小) 84.0% (中) 84.0%				
	教育環境の充実	教育活動の充実	確かな学力の向上を図る。	○全校で礼節を基本とする教育を推進し、児童生徒が主体的に学習に取り組めるようにする。 ○家庭学習時間の確保と内容の充実を図る。 ○小中連携研修を進め、発達段階に応じた「坂町授業システム」の活用による「主体的な学び」を育むための授業改善に取り組む。	全国学力・学習状況調査 広島県「基礎・基本」定着状況調査	○全国学力・学習状況調査(県平均との差) 小: 国 A(+7.8)B(+8.2)算 A(+7.0) B(+7.5)理(+6.1) 中: 国 A(+3.6)B(+8.9)数 A(+3.9) B(+7.5)理(+6.6) ○「基礎・基本」定着状況調査 小: 国(+3.2)算(-0.7)理(+3.5) 中: 国(+7.2)数(+9.5)理(+8.2)英(+9.2)	○全国学力・学習状況調査で実施する全ての教科において、県平均を1ポイント以上、上回る。 ○「基礎・基本」定着状況調査で実施する全ての教科において、県平均を3ポイント以上、上回る。	○全国学力・学習状況調査で実施する全ての教科において、全国平均を5ポイント以上、上回る。 ○「基礎・基本」定着状況調査で実施する全ての教科において、県平均を3ポイント以上、上回る。			
			いじめ・不登校対策を充実する。	○市町の挑戦支援加配である中学校の生徒指導主事を核とした、小中連携における生徒指導体制の充実を図る。 ○学校、保護者、関係機関(こども家庭センター、少年サポートセンター、民生課、医療機関等)の連携強化を推進する。	未解決の件数(いじめ問題) 不登校の児童生徒数の割合	0件 (小) 0.12% (1人) (中) 1.60% (6人)	0件 (小) 1.00% (8人以下) (中) 1.70% (6人以下)	0件 (小) 0.75%以下 (6人以下) (中) 2.00%以下 (7人以下)			
		国際理解教育の推進	外国語活動等の充実を図る。	○ALT、JALT、学校間連携加配(外国語活動・外国語科)を活用した外国語活動研修を実施し、教職員の指導力向上を図る。 ○ALT、JALT、学校間連携加配(外国語活動・外国語科)の活用により、児童生徒の発達段階に応じた能力を育成する。	外国語活動・外国語科の児童生徒の意識調査	(小) 85.4% (中) 76.6%	(小) 90.0% (中) 90.0%	(小) 86.0% (中) 77.0%			
生涯学習	文化活動の振興	地域文化の保存、継承	町史の普及・活用に取り組む。 ○新年度入町教職員研修会等、様々な機会を通じて啓発に努める。 ○歴史探索に関する事業等の実施により普及・活用を図ると共に参加者に「関心・意欲」に関わる調査を実施する。 ○伝統文化の継承を支援し、郷土愛の醸成に繋げる。	町史販売数	(57冊)	—	78%				
				坂町の歴史・文化への関心・意欲調査	76.0%	70%					
	生涯学習・スポーツの振興	生涯学習環境、生涯学習推進体制の充実	生涯学習の推進	学習機会の提供に努める。	新規自主グループ数	2団体	2団体	2団体			
				生涯学習環境、生涯学習推進体制の充実	図書館の活用の増進に努める。	図書等貸出利用者数	21,854人	21,820人 (H26 実績値対比2%増)	22,300人 (H27 目標値対比2%増)		
				生涯スポーツの普及に努める。	各種教室参加者へのスポーツの関心・意欲調査	85.3%	85%	87%			
	スポーツ及び文化活動の振興	スポーツ・芸術・文化活動の交流拠点	町民交流センターの活用促進に努める。	○地域や利用者を対象に実施したニーズ調査を基に、各種コンサートや公演会を開催し、更なる利用者の促進を図る。 ○広報、ホームページ等への掲載及び関係機関と協力し、町内外への情報発信の充実を図ると共に、利用促進に努める。	坂町悠々健康ウォーキング大会参加者数	—	—	1,200人			
町民交流センター(Sunstar Hall)利用者数					47,461人	45,189人 (H26実績値対比50%増)	48,410人 (H27実績値対比2%増)				